

# JOYO BANK NEWS LETTER

2021年1月8日

## 常陽銀行の事業継続計画（BCP）支援への取り組み—「レジリエンス・ライン」 （大規模地震発生時における条件付融資）の取り扱い開始について—

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、損害保険ジャパン株式会社（社長 西澤 敬二）と2020年12月1日に締結した「地域の振興・課題解決にかかる連携協定」における第一弾の取り組みとして、「レジリエンス・ライン」（大規模地震発生時における条件付融資）の取り扱いを開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、予めご利用いただく融資期間中に大規模地震が発生した場合、新たな融資を実行し一定期間のうちに元本免除することにより、地震発生後におけるお客さまの事業継続および早期復旧をサポートするとした条件付融資です。

これまで当行は、大規模地震が発生した場合、ご利用中の融資の元本を免除する特約を付与した「震災時元本免除特約付き融資」を取り扱うなど、お客さまに対する事業継続計画支援への取り組みを行ってまいりましたが、今般、大規模地震発生後における当面の資金を確保するというお客さまの事業継続に関する課題を解決すべく、本商品を創設いたしました。

なお、本商品の創設にあたっては、損害保険ジャパン株式会社のグループ会社であるSOMPOリスクマネジメント株式会社（社長 桜井 淳一）の協力をいただいております。

当行は、今後とも、地域金融機関として地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

### 1. 取り扱い開始日

2021年1月8日（金）

### 2. 特徴

- (1) 融資（以下「融資 A」という）利用中に、お客さまが指定した震度観測点において、震度 6 強以上の地震が発生した場合、最大で融資 A 当初お借入額の 20%の金額にて新たな融資（以下「融資 B」という）を実行し、当該融資 B の元本について一定期間経過後に免除いたします（融資 B の実行および元本免除は 1 度のみとなります）。
- (2) 融資 B の実行にあたっては、実損害のエビデンス等は必要なく、地震発生後約 1 カ月でお客さまの当行指定口座にご入金いたします（当該ご融資金につきましては、当面の事業継続・早期復旧のためのご資金として利用可能です）。
- (3) 融資 B の元本免除は実行日より約 1 カ月半以内に行います。これにより元本免除益が計上され、大規模地震発生に伴う財務悪化に対する補填・緩和が可能となります。

### 3. 取り扱い店

当行本支店

※一部お取り扱いできない店舗があります。

(別紙)

<商品概要>

商品名	レジリエンス・ライン（大規模地震発生時における条件付融資）
震度観測点	水戸市・土浦市・鹿嶋市・坂東市・東京都千代田区・郡山市・いわき市・宇都宮市・久喜市・千葉市中央区のうちいずれか1カ所を選択

【融資A】

資金用途	事業性資金
ご融資金額	5千万円以上2億円以内
ご融資期間	5年
ご返済方法	元金均等返済
ご融資利率	当行所定の金利（固定金利）

【融資B】

資金用途	当面の事業継続資金
ご融資金額	下記①・②いずれか低い金額 ①融資A当初お借入額の20% ②お客さまが本融資申込時にご提出いただいたデータをもとに、震度6強以上の大規模地震発生を想定し算出した「営業利益減少額」 （提供：SOMPOリスクマネジメント株式会社）

※本商品名の「レジリエンス」は、日本語で「復元力・回復力」を意味し、お客さまの「災害を乗り越える力」を資金面から支援するという思いを込めています。

<商品のイメージ>

